

第二次横浜市民読書活動推進計画（素案）の 市民意見募集の実施結果

「第二次横浜市民読書活動推進計画」（素案）について、以下のとおり市民意見募集を実施し、多くの貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見の一部を原案に反映し、「第二次横浜市民読書活動推進計画」を策定します。

1 実施概要

- | | |
|---------------|--|
| (1) 実施期間 | 令和元年 9 月 18 日（水）～令和元年 10 月 17 日（木） |
| (2) 意見提出方法 | 郵送、FAX、電子メール、電子申請システム、窓口受付 |
| (3) 素案冊子の配布部数 | 5,000 部 |
| (4) 周知方法 | 各区役所、市民情報センター、市立図書館（18 館）、
広報よこはま、教育委員会ホームページ、ツイッター |

2 実施結果

(1) 意見提出状況

投稿数 69 通 意見数 273 件

投稿手段	通数
郵送	0
FAX	1
電子メール	16
電子申請システム	46
窓口受付	6
計	69

(2) 項目別意見数

項目	意見数
計画全般	12
全市的な取組	7
重点項目 1 (子どもの発達段階に応じた読書活動の推進)	114
重点項目 2 (成人の読書活動の推進と担い手の拡大)	13
重点項目 3 (読書活動の拠点の強化と連携)	106
重点項目 4 (区の地域性に応じた読書活動の推進)	5
その他	16
合計	273

※いただいたご意見の中で、内容を判別することが困難なものや、素案に対するご質問については、意見募集の趣旨と異なるため、意見数に反映していません。

(3) ご意見の多かった事項

内容	意見数	割合
<p>「横浜市立図書館の充実」について</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●予約した書籍の受取や返却が出来る「図書取次サービス」のポイントや、返却ポストを増やすべき。 ●図書館を増やすべき。 ●図書館の蔵書を充実すべき。 ●乳幼児向けサービスを充実すべき。 ●移動図書館事業を拡充すべき。 	86 件	31.5%
<p>「学校図書館の充実」について</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校図書館の蔵書の充実を望む。 ●市立図書館からの学校向け貸出、学校間の相互貸借のための運搬方法の確保。 ●蔵書管理システムを統一すべき。 	47 件	17.2%
<p>「学校司書」について</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校司書の待遇改善(正規職員化、賃金増、勤務時間増等) ●学校司書全校配置に対する評価。 	34 件	12.5%
<p>「障害者に対する読書活動支援」について</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●デイジー図書(*1) (マルチメディアデイジー、テキストデイジー含む) の蔵書を充実すべき。 	34 件	12.5%

*1 視覚障害者や普通の印刷物を読むことが困難な人々のためのカセットに代わるデジタル録音図書の国際標準規格。

(4) ご意見への対応状況

	対応状況	意見数	割合
①	ご意見を踏まえ、原案に反映したもの	31 件	11.4%
②	ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの (賛同意見含む)	55 件	20.1%
③	ご意見として参考とさせていただいたもの	175 件	64.1%
④	その他	12 件	4.4%

※全体の意見数(273件)に対する割合については、小数点第二位を四捨五入しています。

(5) 意見一覧及び意見に対する考え方・対応

3 ページ以降に記載のとおり

意見一覧及び意見に対する考え方・対応

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
1	全体	6 第2次読書計画に基づく主な取り組み(案) 5年先の目標として「当初値から増」にささか違和感があります。第1次の実施状況から具体的な目標値を避けたのでしょうか。計画実施の本気度に疑問を感じます。読書・図書館利用は利用環境・条件整備により成果が上がる可能性が十分にあると考えています。	反映	頂いたご意見を踏まえ、数値目標を設定いたしました。
2	全体	目標値の設定も30年度を当初値として増とだけの表現は、検討がなされていないということに等しいのでは？増としていく課題解決の方法は提示できないのでしょうか？	反映	頂いたご意見を踏まえ、数値目標を設定いたしました。数値目標の達成に向けては、重点項目ごとに定めた取組を推進してまいります。
3	全体	当初の値からの増加ではなく個々の状況から目標さだめてほしい。	反映	頂いたご意見を踏まえ、数値目標を設定いたしました。
4	全体	「読書活動推進計画」に基づいて様々な取組が行われていることをとてもうれしく思っています。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
5	全体	読書活動を推進することに賛成です。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
6	全体	横浜市民の読書活動推進のため、ここまでの計画を立ててくださる姿勢に感謝をしたい。ここまできめ細かに計画を立てて、理想を掲げてくださっているため、ぜひ実現するよう、具体的に人、物品、予算を当て、実際の読書環境がより良くなるように取り組んでいただきたい。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
7	全体	全体的に大変よくまとまっていると思います。目標をあまり重視しなくていいと思います。読書を楽しく感じる雰囲気づくりが重要だと思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
8	全体	読書活動推進に数値目標は必要ないと思います。取組の方向性が明確になっていけば十分なのではないでしょうか。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
9	全体	目標数値の項目が粗いように感じます。例えば重点項目2の成人の読書活動の担い手の項目。各施設ごとの実情を丁寧に把握するようにしてほしい。	参考	市民利用施設における成果指標の目標値について、地区センター、コミュニティハウス、社会教育コーナー、地域子育て支援拠点、地域ケアプラザそれぞれの読み聞かせ、朗読等ボランティア活動者延べ人数を把握し、算出しております。
10	全体	全体として、重要な計画なので、市民を入れてフォロー体制を取って欲しい。この際、図書館協議会を設置すべきだ。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
11	全体	この計画が「第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」を反映したものであることは理解出来るが、「成果と課題」「今後の方向性」について述べられていることには本当に現実を反映したものなのか、具現化していく強い実効性のあるものなのかはなはだ疑問に感じています。	参考	本計画は、横浜市民読書活動推進計画(H26～H30)の取組の成果や課題を踏まえ策定しています。本計画に基づき読書活動推進に向けた取組をすすめてまいります。年度ごとに成果指標の達成状況を検証し、取組の見直しを行い、実効性のある取組を行います。
12	全体	計画素案を読みながらどのような条件整備を考えているのかが全く見えませんでした。もう一度実行可能な計画の立案を望むところです。「計画」はつくってあります、では意味がないと感じます。	参考	本計画に基づき読書活動推進に向けた取組をすすめてまいります。年度ごとに成果指標の達成状況を検証し、取組の見直しを行い、実効性のある取組を行います。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
13	全市的な取組み	読書活動推進ネットワークフォーラムには何度か参加させていただきました。非常によい取組だと思いますので継続してください。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
14	全市的な取組み	全市的な取組として、一般の方や高齢者のためには、出版者、編集者、作家の人達と対話ができるイベントがあるといいと思います。	賛同	頂いた意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
15	全市的な取組み	第2次読書計画取組み案 全市的な取組み 民間事業者との連携は広げるべきで、本を愛する本屋大賞選考担当者などを招いて、受賞本の紹介やどんな点が良かったのか選考観点を語ってもらうサロンを設ける提案をしたい。	参考	本計画では、民間事業者とのさらなる連携・協力にむけて取り組んでいきます。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
16	全市的な取組み	読書団体の交流を進める機会が全市的にも作られるように、フォーラムとか冊子作りとか考えられないでしょうか？	参考	読書団体の交流を進める機会として、読書活動推進ネットワークフォーラムを開催しています。冊子については、今後の取組の参考にさせていただきます。
17	全市的な取組み	「横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム」について 「本を介して人と人がつながるきっかけとなる事業の推進」を全市的な取組みは、全市で年に一回だけでなく、4方面毎くらいにしてほしい。 第31期横浜市社会教育委員会議がまとめた提言内容の「本を介して人と人がつながるきっかけとなる事業の推進」を全市的な取組みは、全市年に一回だけでなく、4方面毎くらいにしてほしい。 平成30年度の旭区でのフォーラムは全市的な取組みになったとは思えない。読書にかかわる行政や民間事業者や市民団体との連携協力を、ネットワークしながら、ていねいに取り組んでいくことは情報交換やスキルアップ、学びあいとしてそれぞれに力を与えたいと思います。それは市の単位ではなく、区単位だけでなく、近隣の4区～5区で連絡会のような組織を作っていくのが望ましいと思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
18	全市的な取組み	「横浜市読書活動推進ネットワークフォーラム」は、内容を充実してきめ細かに開催できるように、市内4方面ごとのフォーラム開催を実行委員会の形で開催されるように付け加えていただきたい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
19	全市的な取組み	6、第二次読書計画に基づく主な取組(案) 全市的な取組については、計画段階から障害者の存在を念頭に置いたうえで、特別扱いするのではなく、自然体で実行してほしい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
20	重点項目1	学校支援の為に公共図書館の予算や人員も十分充実させる必要があること。 ※現在の蔵書状況では授業支援で貸借する為の十分な資料を確保することが難しく、学校は不足の中で行うことも多いはず。指定管理や委託ではそれが困難でありふさわしくないこと。	賛同	重点項目1(2)のとおり、市立図書館は全館で引き続き学校司書の人材育成、選書支援、学校向け貸出等を通じて学校を支援していきます。また、学校向け貸出の需要に応えるため、子ども向けの知識の本、授業での活用が見込まれる本などを充実させます。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
21	重点項目1	公共図書館は、乳幼児向けのおはなし会やボランティア向け修理講習だけでなく、保護者へ向けた絵本講座を行うなど、本についての相談事業をもっと行う必要がある。	賛同	重点項目1(1)のとおり、市立図書館では引き続き、子どもの発達段階に応じた読書活動の推進に取り組むため、乳幼児健診での読み聞かせや保護者向け講座等を拡充していきます。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
22	重点項目1	P44 「多様な本を活用して「調べ学習」が行えるよう、学校向け貸出により資料提供を行います。」 P45 「近隣校で学校図書館の相互利用が可能か検討するとともに、教職員に対して、市立図書館学校向け貸出を利用する際の図書運搬方法を整備するなど、図書館蔵書の利活用による学校図書館の充実に取り組みます。」 →限られた蔵書を有効活用するためには、図書館間の、物流を含めたネットワークは必須です。	賛同	頂いたご意見を踏まえ、どのような運搬方法・相互貸借の方法が有効か検討しながら、読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
23	重点項目1	P44 「多様な本を活用して「調べ学習」が行えるよう、学校向け貸出により資料提供を行います。」 P45 「近隣校で学校図書館の相互利用が可能か検討するとともに、教職員に対して、市立図書館学校向け貸出を利用する際の図書運搬方法を整備するなど、図書館蔵書の利活用による学校図書館の充実に取り組みます。」 →成果指標には、 「図書館でのグループ貸出、学校向け貸出の合計冊数」が含まれています。 公共図書館の蔵書を借りやすいしくみができれば、学校向け貸出冊数は増加すると思われます。	賛同	頂いたご意見を踏まえ、どのような運搬方法・相互貸借の方法が有効か検討しながら、読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
24	重点項目1	横浜市で学校司書をしています。 「小・中学校の取組で、近隣校で学校図書館の相互利用が可能か検討するとともに、教職員に対して、市立図書館学校向け貸出を利用する際の図書運搬方法を整備するなど、図書の利活用による学校図書館の充実に取り組みます」 早急な公共図書館、学校図書館でのネットワークの構築、図書運搬の物流方法の整備をお願いします。 小学校の学校図書館で、小規模校で学校予算で図書費を多くとれない学校の蔵書はまだまだ貧しく、どうにかして資料を収集したくてもできない現状にあります。学校司書は、先生の要望に応えたくても、電算化はしてありますが、学校図書館のパソコンはネットワーク化がされていないので、公共図書館の本の蔵書確認もできないし、近隣校の蔵書確認もできません。公共図書館や近隣校への勤務時間での出張も運搬も認められていないので、仕事として直接行って、必要な本を確認したり、借りてくることもできません。もどかしい思いでいっぱいです。休日に自宅近くの公共図書館に行き、奉仕で不足している本を借りてくることもあります。どうぞ、横浜市の子どものために学校図書館が本当に活用できるように、環境整備をお願いします。	賛同	頂いたご意見を踏まえ、どのような運搬方法・相互貸借の方法が有効か検討しながら、読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
25	重点項目1	第1次読書計画の見直し案について 1. 子どもの読書習慣：大いに推進すべきで、単に司書だけでなく、本の面白さを伝えることのできる地元の有識者や本屋大賞を選考する書店員など、語り部としてお話会の機会を設けるべきだ。	賛同	重点項目1のとおり、子どもの身近な場所における、子どもの読書推進に取り組みます。また、重点項目4のとおり、区役所・図書館は、地域の多種多様な団体・機関と連携を進めていきます。
26	重点項目1	大変意欲的な内容で横浜市の読書教育への情熱を感じました。この規模の都市において学校司書の全配置は画期的事業として後世に残る大英断だと関係者の皆様には感謝に絶えません。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
27	重点項目1	今回特に称賛に値する事は司書教諭と学校司書が連携してという言葉です。今までは学校司書が司書教諭のもとで部下のような扱いと誤解されるような形でした。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
28	重点項目1	5-1 子どもの発達段階に応じた読書活動の推進 学校図書館の貸出冊数が飛躍的に増えていることは喜ばしい。学校司書の全校配置が機能していると思います。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も教育施策を推進してまいります。
29	重点項目1	学校図書館の全市的な図書の有効活用のために学校図書館間の相互貸借や市立図書館との搬送手段の整備をすすめてほしいと思います。	賛同	頂いたご意見を踏まえ、どのような運搬方法・相互貸借の方法が有効か検討しながら、読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
30	重点項目1	学校司書のスキル向上良いと思います。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
31	重点項目1	こどもの頃から読書に親しむことはとても重要だと思います。学校の図書室が、子どもにとって大事な学びの場、また友人や教諭らとの大切な交流の場となるよう、学校における読書活動の充実を期待します。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
32	重点項目1	学校司書です。授業支援の際、市立図書館の蔵書の活用が不可欠と実感しています。ただ市立図書館と学校間の運搬システムが整っていないため、なかなか教職員貸出ができません。先生方は多忙で図書の運搬はお願いできない状況です。結局、学校司書が自腹で市立図書館まで出向くこととなります。ぜひ、蔵書の有効活用のために市立図書館と学校間の運搬システムを整えていただきたいです。	賛同	頂いたご意見を踏まえ、どのような運搬方法が有効か検討しながら、読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
33	重点項目1	大学及び私立学校との連携に向けた関係構築は、個性的・専門的な蔵書の活用や、学生さんとのコラボなど、様々な可能性を感じるため、ぜひ計画に明記してください。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
34	重点項目1	重点項目1の子どもの発達段階に応じた読書活動の推進の取り組みを見ると、学校司書の重要性を伺うことができました。子どもの読書習慣の定着のために有効な取り組みはどんどん行ってほしいです。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
35	重点項目1	「乳幼児健診での読み聞かせや保護者向け講座等を拡充します。」とありますが神奈川県では健診時の読み聞かせは場所の確保が難しいと実現していません。ほぼ100%に近い親子が参加する健診で読み聞かせをするのは読書習慣への第一歩と考えます。自ら足を運んで図書館や地区センターのお話会に参加する親子だけでなく絵本の存在を意識していない方にも絵本を知ってもらうよい機会と考えてます。昨今では紙の媒体すら手にしない方も多いと聞きます。子どもにはもちろんのこと、保護者にも手で持てる、めくれる実体のある絵本を実感して欲しいです。その活動の担い手は既に集まり始動するのを待っています。	賛同	重点項目1のとおり、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。 なお、頂いたご意見は担当部署にお伝えします。
36	重点項目1	子どもの発達段階に応じた読書活動推進の小・中学校における取り組みについて、学校司書配置の成果を認め、取り組みを継続して、さらに学校図書館の活用による授業改善に取り組んでいこうとする方向性は大きいと評価できる。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
37	重点項目1	読書活動の推進および学校図書館の利活用の推進のためには、学校司書と司書教諭の連携だけでなく、担任をはじめ一般の教員との連携が不可欠である。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
38	重点項目1	図書運搬の方法の確保、学校図書館同士の相互利用の検討などが今後の方向性として挙がっているのはとても評価できる。	賛同	頂いたご意見を踏まえ、どのような運搬方法・相互貸借の方法が有効か検討しながら、読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
39	重点項目1	学校司書配置は、せっかく始めたよい施策である。効果も出てきている。 この制度がしっかり継続して、他都市から優秀な司書が横浜市に来てくれるようになり、さらに横浜の教育が充実していくことを望んでいる。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
40	重点項目1	学校司書をしています。学校司書の配置により、児童生徒の読書環境は大きく前進したと思います。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
41	重点項目1	乳幼児、学齢期の子供の読書習慣定着については、保育園、幼稚園との連携が大切だと思います。 現在、この年齢の子供達は休日及び祝日を除き、毎日、保育園や幼稚園で生活することが多くなっています。 そうしたことから、保育園や幼稚園と連携し、絵本の読み聞かせにより、子どもの聞く力を育て、本を開くことの習慣づけを図ることが大切だと思います。	賛同	重点項目1(1)のとおり、幼稚園・保育所など、子どもの身近な場所における子どもの読書活動の推進に取り組んでまいります。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
42	重点項目1	どうしても予算とスペースが限られているので、授業支援で図書をたくさん使いたいという場合、自校で揃えることができません。そんなときに学校間の図書の相互貸借は、子どもたちの本を使っても授業支援をする上でとても必要なことと常々考えておりました。ただ、どうしても授業が同じように進むので、使いたい図書が同じ時期になってしまいます。また、図書の運搬方法について、学校司書が動けないというネックがあり、提案したくても出来ないというジレンマを感じていました。もし、相互貸借が可能になり、お互いの図書を双方で有効活用できたら、子どもたちの学びにとっても有効なことだと思います。(中学校ブロック間など交流のある学校間であったら、先生方の話し合いで、授業の調整も出来るのではと考えます。)ぜひ、スムーズな方法で図書の貸し借りが出来るようになって欲しいと思います。	賛同	頂いたご意見を踏まえ、どのような運搬方法・相互貸借の方法が有効か検討しながら、読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
43	重点項目1	学校図書館に対する市立図書館蔵書の活用については、運搬方法が確保されていないので、支援がなされていないのと同じだと思います。折角準備されている、たくさんセット貸出資料が、絵に描いた餅になってしまっています。現状は、教員の自家用車やタクシーでの自前運搬しかないので、利用したくてもできない学校が大半だと思われれます。何とか運搬について再考していただきたくお願い申し上げます。	賛同	頂いたご意見を踏まえ、どのような運搬方法が有効か検討しながら、読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
44	重点項目1	神奈川県で乳幼児と保護者向けのおはなし会活動をして20年になります。 4年前に神奈川県内で読み聞かせ活動をするグループのネットワーク【かなぶっく】が発足しました。 目的は、4か月検診の待ち時間を利用して、赤ちゃん向けの絵本を紹介、または、その場でおはなし会をする、でした。 皆で検診の場を見学したりもしましたが、区からは「会場が狭いのでできない」とのことで、実現できずにおります。 市の図書館が薦める赤ちゃん絵本を、見せるだけでもしたいと思うので、なんとかスペースを確保していただきたいと思います。	賛同	重点項目1のとおり、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。 なお、頂いたご意見は担当部署にお伝えします。
45	重点項目1	重度の身体障害者を持つ母です。重度の障害を持つ子どもは、本を選ぶこともできないし、文字を読むことも困難だが、本の内容を聞いて楽しむという事はできる。現在、特別支援学校では、学校司書の方がいて、重度の障害のある子どもに対し、おすすめの本を選び、本を読んでくださっている。とても貴重な取り組みなので、取組を継続していただきたい。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
46	重点項目1	学校において、本を紹介し合う取組は、読書の意欲を喚起するのに有効なのですすめてほしい。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
47	重点項目1	図書館は保育園、幼稚園へは、出前で読み聞かせ、紙芝居をするべき。	賛同	重点項目1(1)のとおり、幼稚園・保育所など、子どもの身近な場所における子どもの読書活動の推進に取り組んでまいります。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
48	重点項目1	私立で参考になる取り組みもあると思う。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
49	重点項目1	学校図書館に学校司書が配置され学校図書館の活用が進んでいるのは喜ばしいことだと思います。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
50	重点項目1	公共図書館と横浜市が連携し、ブックスタート事業を行い保護者へまずは本を手渡す必要がある。 ※保護者(大人)が読書に興味を持たないと、いつまでたっても読書推進が行われない。 ブックスタートにより乳幼児期から読書へ触れさせ、また保護者へも読書の有用性を意識させ読書へつなげることが必要。	参考	ブックスタート事業は行っていませんが、同趣旨のものとして、各区福祉保健センターでの4か月児健診の受診者に対して、わらべうたや絵本が掲載されたリストを配布しています。重点項目1(1)のとおり、今後は乳幼児健診等の場を活用した、読書の有用性を伝える機会の充実に努めます。ご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
51	重点項目1	P44 「学校図書館の機能強化を図り、読書活動推進と授業改善に取り組みます。」 →改善のためには、現状把握が必要です。 年間授業利用時間数などの統計データを収集、公開してください。	参考	学校図書館の授業支援にかかわるデータについては、収集し、読書活動推進、授業改善に生かしてまいります。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
52	重点項目1	小中学校に、一校専任の学校司書が配置になり、各学校の図書環境が飛躍的に向上したことは評価できる一方で、学校によって欠員校があったり、学校司書のレベルに差があること、異動が激しく、引継ぎもできていない事、実務に見合う給与、勤務時間が確保できていないことで、そのフォローをボランティアが担うしかない学校が出てきている。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
53	重点項目1	学校図書館の予算確保を明確にし、学校内で他の予算に流用しない。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
54	重点項目1	ボランティアやパートのような家庭の収入に頼った雇用条件ではなく、若くこれから司書を目指しているような人達が学校司書になり学校司書が継続して業務に取り組むことの出来る・自立した生活が送れるよう安心安定した将来設計の出来る待遇にすること(学校教育に寄与する専門性を考えればそのくらいの待遇でもおかしくないはず)	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
55	重点項目1	大規模校には学校司書を二人配置すること	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
56	重点項目1	公共図書館だけでなく学校間の相互貸借を可能にし、時間のない先生方や学校司書が自費で本を貸借しに行く必要なく公共図書館と学校間を結ぶ配送便を配備し、授業支援が十分出来るような連携環境を構築すること。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
57	重点項目1	横浜市の学校図書館運営マニュアルを早々に作成する必要がある。 ※これがないと、いつまでたっても学校司書のスキルや業務のやり方がばらばらのままで、学校間で大きな隔たりと学校格差を生み移動する先生方も混乱し授業支援に支障が出るはずで、また、学校司書が移動したときの対応の負担も非常に大きいです。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
58	重点項目1	学校図書館の市民図書室化は、個々のニーズに非常にそぐわないので止めること。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
59	重点項目1	P12「学校図書館の蔵書管理システムの電算化は、平成27年に全校で完了し、」 →実際に個々の学校の状況を見ると、電算化が不完全で蔵書データが整っていない、更新されていないケースもあるようで、アフターケアが必要です。 各校の電算化の実態を把握し、学校図書館運営に支障が出ないように手立てを講じてください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
60	重点項目1	P12→蔵書管理システムが、各校バラバラの状態です。 効率的な学校図書館運営のため、蔵書管理システムの統一を検討してください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
61	重点項目1	P12「学校図書館教育推進校では蔵書の相互貸借も試験実施されました(平成28、29年度)。」「蔵書の相互貸借システムの実現に向けて、試験実施の結果と、それに対する評価を公開してください。」	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
62	重点項目1	P45「司書教諭や学校図書館担当教諭と学校司書が連携し、図書館環境整備や本の紹介など、子どもが読書に親しめるような支援と学校図書館を活用した授業づくりを推進します。」 →学校図書館を活用した授業づくりのためには、司書教諭と学校司書が十分に連絡を取り合い、綿密な打ち合わせ・準備が必要です。学校司書の現在の勤務体制では、時間が足りず、勤務時間内に必要な仕事が終わりません。学校司書の勤務日数・時間数を増やし、授業準備の時間を確保してください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
63	重点項目1	→教職員が利用するYCANを学校司書が利用できないことで、職員間の情報共有ができず、業務に支障があります。学校司書もYCANを利用できるようにしてください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
64	重点項目1	P44「教育委員会は、司書教諭及び学校司書の資質向上を図るため研修を行います。」 P45「司書教諭・学校司書に対する研修をより充実させます。」 →実情に合った研修や支援をおこなってください。 横浜市では、学校司書の採用にあたって司書資格を問わず、学校司書の経験やスキルがまちまちです。学校司書の経験・スキルに沿った研修や、経験の浅い学校司書への日常的なサポート体制を整えてください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
65	重点項目1	P44「教育委員会は、司書教諭及び学校司書の資質向上を図るため研修を行います。」 P45「司書教諭・学校司書に対する研修をより充実させます。」 →教育委員会事務局内に学校司書の経験者を配置し、学校図書館を支援する機能を整えてください。	参考	教育委員会事務局内には、学校図書館支援のための司書教諭等経験者を配置しております。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
66	重点項目1	P44「教育委員会は、司書教諭及び学校司書の資質向上を図るため研修を行います。」 P45「司書教諭・学校司書に対する研修をより充実させます。」 →学校司書配置事業が真に成果を挙げるためには、学校司書の専門性が鍵になります。司書教諭と協働して学校図書館を活性化できる司書資格をもった学校司書を専門職員として採用すること、また、正規職員として採用することを検討してください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
67	重点項目1	P45「学校図書館は、学校のメディアセンターとして、子どもが必要な時に読みたい本を手にとれる環境づくりを構築するために、資料の充実に取り組みます。」 →学校司書の常駐により予想される貸出の増加に応えるために、また司書教諭と協働した授業支援を行い得る資料を揃えるために、小中学校共に十分な資料費を確保してください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
68	重点項目1	P46 「高等学校における取組」において、 「司書教諭や学校図書館担当教諭と学校司書が連携し、学校図書館の効果的な活用を図ります。」とあります。 →市立高校の学校司書は平成16年以降の正規採用がなく、単年度雇用の臨時任用になっているため、経験が蓄積されず生徒への教育的支援が継続できません。今まで培われてきた学校司書の経験が途切れないよう学校司書の正規採用を再開してください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
69	重点項目1	司書教諭、学校司書等の連携について、子どもの通う学校図書館を見ての意見です。学校司書さんは子どもが学校にいる時には図書室にいて整理をしたり、子どもの面倒をみてくれますが、先生と十分に連携して授業に参加しているようには見えません。職員室に机もないように見えるし、先生方の打ち合わせに出ているようにも見えませんが、このような体制では、連携して学校図書館を活用した授業ができると思いません。まず、学校司書さんをきちんと雇用してあげてください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
70	重点項目1	これまでの小・中学校における取組で、学校図書館の蔵書管理システムの電算化は、平成27年度に全校で完了し、学校図書館教育推進校では蔵書の相互貸借も試験実施されました。(平成28、29年度)とあります。 電算化とは、蔵書をパソコンで管理して、横浜市の図書館の間でネットワークが生まれ、相互貸借ができるということですね。子どもの学校図書館ではやっていないようなので、試験ではなくどんどん広げてほしいです。	参考	ここでいう電算化とは、学校図書館の蔵書をコンピュータで管理することをいい、ネットワーク化については含みませんが、頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
71	重点項目1	「学校向け貸出は、24年度から27年度までは増加しましたが、その後減少に転じています。これまでは、授業で必要な本は図書館で借りられていましたが、昨今の学校図書館の整備により学校図書館の本が充実し、学校内で揃えられるようになったためと言えます。」 とありましたが、図書ボランティアをしている小学校の図書館の蔵書は貧相で、充実しているように見えません。息子の中学校の図書館は毎年、新刊がたくさん入り図書予算があるように見えますが、娘の小学校の図書館は古い本がいつまでも置いてあり買い替えが進んでいないようです。小学校の図書館に図書の予算をもっとつけて本を充実させてください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
72	重点項目1	相互貸借について 区単位にインフラを統一してほしい(神奈川区)	参考	どのような相互貸借の方法が有効か検討しながら、読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
73	重点項目1	ぜひお願いすることがあります。教育の専門家である司書教諭と連携するには、学校司書には専門性が必要です。学校司書採用においては、司書資格や司書教諭資格の専門家の採用をお願いします。そしてその専門家にふさわしい待遇で迎えてほしいと思います。勤務時間や給与面において今のままでは専門家を迎えても専門性を発揮できるか危ぶまれます。昨今の学校司書がすぐに辞めてしまう状態も生み出していた原因とも考えられます。隣の東京都の方が待遇がよいことにかかわらず先駆的な学校司書全配置に希望を持って横浜市勤務をしている学校司書をどうかつづがないでほしいと願います。学校司書の待遇改善をお願いします。将来の横浜市を支える子ども達のためにぜひお願いいたします。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
74	重点項目1	学校図書館を活用して授業をおこなうのであれば、今の時代はインターネット検索ができるパソコンやタブレット端末、プリンターの導入が必須だと思います。また、新聞記事データベース(聞蔵など)が全校で使用できるように、横浜市が一括して契約するなどしてほしいです。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
75	重点項目1	横浜市で研修を受け、経験を積んだ学校司書が、他の市町村等に流出せずに長く継続して働いてくれるような雇用システムにしてほしいです。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
76	重点項目1	第二次計画における「重点項目1 子どもの発達段階に応じた読書活動の推進 (2) 学校における取組 ア 小・中学校における取組」には、「学校図書館は、学校のメディアセンターとして、子どもが必要な時に読みたい本を手にとれる環境づくりを構築するために、資料の充実に取り組みます。」とあります。資料の充実には、図書費の増額が最も有効と考えます。ぜひ図書費を増額してください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
77	重点項目1	「近隣校で学校図書館の相互利用が可能か検討するとともに、教職員に対して、市立図書館学校向け貸出を利用する際の図書運搬方法を整備するなど、図書館蔵書の利活用による学校図書館の充実に取り組みます。」とありますが、近隣校どうしの相互貸借については、現段階では非現実的と言わざるをえません。公共図書館と同様、近隣校でも運搬手段が確保できなければ、また共通の図書管理システムを使用していなければ、相互貸借を検討することができません。勤務時間中の出張が認められていない学校司書や、時間に余裕のない教員が近隣校に出向き、相互貸借の手続きを行うということは非現実的です。何より現時点において、相互貸借にまわせるほど十分に蔵書が揃っているのか疑問です。相互貸借を検討するなら、まず百科事典等の参考図書から、各校にどの程度の蔵書があるのか(冊数・刊行年など)、相互貸借するならどんな資料のニーズが高いのか、調査してください。	参考	どのような相互貸借が有効か検討しながら、今後も教育施策を進めてまいります。
78	重点項目1	適宜学校図書費を配当し、自校や相互貸借での利用に耐える蔵書構築ができるようにしてください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
79	重点項目1	第二次計画では、p.52に「学校と連携し、子どもの読書習慣の定着、学校図書館の活性化に向けて取り組みます。」「関連施設や学校に対し、グループ貸出、学校向け貸出等による支援も行います。これらの需要に応えるため、定番絵本や、子ども向けの知識の本、授業での活用が見込まれる本などを充実させます。」とありますが、このような業務を専門的におこなう部署を、市立図書館内に組織すべきだと思います。他自治体で「学校図書館支援センター」などと呼ばれている組織がこれにあたると思います。小中学校の学習で使う本を専門的に所蔵し、学校に貸し出したり情報提供をしたり、選書や点検や環境整備に際し人的支援や助言をする専門的部署です。約500ある小中特別支援学校に対応するためには、市内に数カ所は必要だと思います。ぜひご検討をお願いしたく存じます。	参考	各区の図書館では学校連携の担当を置いて、学校図書館を支援しています。支援センターなどの組織についてのご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
80	重点項目1	学校、特に中学校での朝読書の実施は確実に実施する。子どもたちは基本的には読書が好きだと、読書週間等のイベントを通して感じます。部活、勉強、受験準備など、小学校とは環境が大きく変わり、また、携帯電話の保有率も上がり、本に触れる時間を自ら作り出すのは大変難しいのが現実です。本にふれる時間や環境を設定することの意義、効果は大きいです。必ずや読書量は増え、新たな興味関心は広がります。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
81	重点項目1	公立小学校の学校図書館の放課後開館もし、学校司書を常駐させて下さい。今の勤務では、アドバイスが欲しい時に勤務していません。勤務時間に制限があり、長時間はられないようなので、勤務時間を長くして下さい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
82	重点項目1	不読率が当初の数値よりも減っているのはどうしてなのでしょう。か。「振り返り」では小中学校の取り組み・実践が報告されているにも関わらずです。本をよく読む子どもと読まない子どもに二極化しているということでしょうか。指標の設定自体が適切だったのかどうか、目標にかなった取り組みがおこなわれたのかどうかの検証が不十分と感じました。理由として何点かあげられていることほかに学校図書館の蔵書に問題はないでしょうか。誰もが図書館に来たくなるような魅力的な多様な蔵書の充実を望みたい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
83	重点項目1	「1-1-c. 学校図書館が好きと答えた児童生徒の割合」は情緒的な指標で成果指標の信頼性にゆらぎがしょうじないでしょうか。Abで十分ではないかと考えます。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
84	重点項目1	学校図書館の貸出増加への対応や授業支援をさらにすすめていくうえで蔵書の充実が欠かせません。力点を置いてほしいと思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
85	重点項目1	横浜市の学校司書をしています。教育委員会関係の市会中継を見たら、こちらにふれている議員さんがいました。市立図書館と学校図書館の連携について、教育長が答弁していましたが、現場の実態を把握していると思えません。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
86	重点項目1	市立図書館の学校向け貸出しは、セット数も少なく、人気のセットは一ヶ月前から予約しておかないと利用できません。多忙な先生の代わりに学校司書が利用したくても、公共図書館への出張が認められておらず、図書の運搬もできず、実際のところ利用できません。実態に合った連携のためには、学校支援向け貸出しの運用見直しや、学校司書の待遇の見直しも必要です。	参考	市立図書館蔵書の活用支援については、どのような運搬方法が有効か検討しながら、読書活動推進に関する施策を進めてまいります。学校司書の待遇については、頂いたご意見を今後の取組の参考にさせていただきます。
87	重点項目1	公共の司書が選書や研修で支援するというのは、公共図書館と学校図書館の違いが理解されていません。学校図書館の選書は、実際に利用している子どもと先生のニーズを把握している学校司書がするのが一番効率が良いと思います。しかし、横浜市の学校司書は、自主的に公共図書館や良書展示会に行き、良書の情報を得ているのが現状で、小学校の学校図書館は乏しい予算で選書にも苦労しています。	参考	学校図書館の選書については司書教諭・学校司書が行うことを想定しています。市立図書館は、学校図書館向きの本について情報提供や選書のアドバイスを行ってまいります。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
88	重点項目1	都筑図書館では、調べ学習向けの新刊展示をしていますが、都筑区の学校にしか連絡しておらず、各区での巡回展示の予定もないようです。全区の公共図書館で、必要な取組です。よろしく検討をお願いします。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
89	重点項目1	学校司書です。全校生徒300人の小学校から、350人の中学校へ。学校の規模はそんなに変わらないと思うのですが、図書費の差が2.5倍に増えました。この差はどうしてなのでしょう？	参考	学校図書館の図書費については、校種や学校規模に応じて配当しています。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
90	重点項目1	中学生になると部活や学習が忙しくなります。だから、読書に親しみきっかけを作るのは、自由に時間を使える小学生のうちと考えます。そのためにも、小学校の図書費の増額をお願いしたい。そのためだったら、中学校の図書費の減額はやむを得ないと思っています。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
91	重点項目1	学校図書館の機能を充実させるためには、学校司書の研修だけでなく、環境を整えることが必要です。各校の資料を電算化するだけでなく、ソフトを統一して、相互に検索ができるようにする。相互貸借のための物流を確保する。ニーズを掘り起こして利用が増えたのですから、資料費を増額する。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
92	重点項目1	学校司書の勤務時間をフルタイムにして十分な対応時間を作るべき。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
93	重点項目1	各区が厳しければ、せめて4か所の教育事務所に学校図書館支援センターを設置し担当者を配置するべき。(担当者は学校図書館経験者を充てる)	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
94	重点項目1	全市的な報告ならではの迫力と、問題点と両方を感じます。きめ細かな成果の評価と検証が必要だと思います。例えば、乳幼児期の取り組みとして、区役所と図書館が共催した乳幼児健診時のおはなし会の実施は30年度たった8区。10区が実現していないのはどうしてでしょうか。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
95	重点項目1	学校の図書館は学校の時間に限らず放課後キッズクラブの活動時間中にも利用できると、子どもが本にふれあう機会や時間を与えることができる。学校の時間割りの中で図書館を利用できる機会は多くないため、放課後の時間も有効に使ってほしい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
96	重点項目1	「重点項目1」(1)の「成果指標」が悪くなっている原因を分析し、対策を強化すべきである。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
97	重点項目1	学校図書館について、人や資料の充実をお願いします。学校司書がない学校があることはたいへん問題だと思います。すべての児童・生徒が学校図書館を十分に利用するためにも、正規職員の学校司書をおくことが必要です。当面は学校司書が十分に働けるよう、賃金や勤務時間の改善を希望します。資料の充実も欠かせませんので、そのための予算措置も必要です。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
98	重点項目1	学校司書の全校配置は確かに一度完了しましたが、29年度から毎年欠員校が発生している。30年度は31校という6%にあたる学校数であり、最終的に欠員は解消しなかった。今年度も4月当初7校の欠員があり、まだ解消していない。欠員となった学校では、子どもたちも先生方もとても困っている。学習を深めるために大きな支障が生じた。授業支援を進めるなら、欠員校が発生するような事態は解消しなければならない。少しずつ改善はされているが、学校司書の待遇をもっと大幅に改善してほしい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
99	重点項目1	授業支援に力を入れるなら、学校司書の勤務時間数を大幅に増やすべきである。授業利用が増えて授業に参加することが増えるほど、整える仕事をする時間は減っていく。整備する時間があまりとれないのが現状である。また、授業支援のためには、先生方との打ち合わせが欠かせない。放課後に打ち合わせできる勤務体系が望ましい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
100	重点項目1	教員の学校図書館活用や調べ方の指導のスキルを向上させる必要がある。教員免許取得にあたって、学校図書館活用や調べ方の指導を学ぶ機会がないのだから、教員研修の中にそれらを組み込む必要がある。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
101	重点項目1	情報の教員とは司書教諭と同じくもっと連携をする必要がある。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
102	重点項目1	平成27年に全校で電算化は完了とあるが、実際にはデータの不備が多くて、検索がうまくできなかったりする。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
103	重点項目1	学校図書館は管理ソフトが統一されておらず、そのことが学校司書の異動にあたって大きな負担となっている。相互貸借など資源共有のためにも、ソフトの統一にはぜひ取り組んでもらいたい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
104	重点項目1	ソフト管理、操作方法の研修はないのが現状で負担感は大きい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
105	重点項目1	学校向け貸出が減少しているのは、本当に学校図書館の整備が進んで学校内で本が揃えられるようになったからか、疑問である。少なくとも、小学校で借りに行かなくてもいいほど充実したという実感はない。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
106	重点項目1	小学校の図書費はもっと増額してほしい。授業で活用するなら、今の予算では足りない。少ない図書費を他の予算に流用している学校もあると聞く。以前の横浜市並みに図書費を確保してほしい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
107	重点項目1	より充実した環境を作っていくには、非常勤ではなく、常勤の学校司書を置く方向に向かっていただきたいと思います。週に29時間の勤務時間では十分な仕事ができず、十分に仕事をしようとすると慢性的な勤務時間の超過となります。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
108	重点項目1	まだまだ教員サイドの学校図書館に対する理解、認知がすすみません。これまでの学校図書館の学校における必要性の足りなさからか、校舎内で児童生徒が利用しにくい場所にあります。新しい学校では、学校全体の中心や、低学年に利用しやすい場所に作られています。ハード面からみても、環境に違いがあります。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
109	重点項目1	学校図書館と公立図書館との連携については、以前よりかなり改善されたと思います。ただ、公立図書館の学校連携担当者は学校を知る機会があまりにも少なく、学校司書も勤務時間の中で公立図書館に行くことができません。今後、学校図書館を更に価値ある環境にしていくためには公立図書館とのより緊密で深いつながりが必要とされます。公立図書館の司書を更に増やし、学校司書を一定期間経験する機会をもつことで、学校図書館に対する理解、児童生徒に対する理解が深まると思います。今のままでは、ただ、学校に足りない資料を揃えていただくことばかりが重なると思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
110	重点項目1	教科に必要な図書資料を揃えるには予算が足りません。公立図書館からは学校には置かなくても、より詳しく深く学ぶための資料をお借りし、平常使う図書資料は各校で揃えるべきだと考えます。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
111	重点項目1	どの学校図書館にも揃えるべき資料を公立図書館と共同で検討し、市内の学校に周知すべきと思います。現在、選書は実質、学校司書に任されていて、やりがいはありますが、負担も不安もあります。	参考	市立図書館には児童書の評価について長年にわたる蓄積とノウハウがあります。これを生かし、学校図書館向きの本について情報提供や支援を行っていきます。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
112	重点項目1	学校司書の待遇が劣悪で、欠員校発生の原因になっている。待遇改善を盛り込むべきだ。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
113	重点項目1	小中学生の読書習慣定着には小学校1年～2年の時の動機づけが大切だと思います。 私の経験から言うと、子どもが朝10分間読書をし、親が確認の上、読んだ本のタイトルを毎日記入し、その資料を月末学校に提出する。それを100日、200日、300日の達成時に学校が表彰をする。そうした体験を1年、2年継続することにより、3年生以降自ら読書する習慣が定着してきました。 また、親や祖父母、兄弟など順番に本を読み合う輪読も効果があると思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
114	重点項目1	主な取組のところで、「新学習指導要領を踏まえた、学校図書館を活用した授業づくりを推進」と記されていますが、新学習指導要領の主体は授業の改善にあります。学校図書館の活用は2次的なものであり、学校図書館の活用による授業改善ではない。と思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
115	重点項目1	「司書教諭、学校司書等が連携した読書活動の推進」「司書教諭・学校司書のスキル向上」などの記述から、学校図書館には司書教諭と学校司書の両者が必要であるという理解が感じられてありがたいです。私の意見は、そのための施策として、専任の司書教諭を各学校に一名、配置していただきたい、ということです。なぜかというと、司書教諭は学級担任を兼務することが多く、図書館に関わる時間はなかなか取れないのが実情だからです。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
116	重点項目1	現在学校現場でより深刻なのは、人手不足であると思います。産休・育休や病休の後任の先生が確保できず、少人数教室の担当教諭や教務主任などが臨時の担任を務めているという話を聞きます。 各学校にあと一人、教員を配置してもらえたら、とても助かると思います。司書教諭というポストを用意して、少し運用に柔軟性を持たせたら、産休や病休にも対応しやすくなるのではないのでしょうか。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
117	重点項目1	現在学校司書だけでは児童を図書館に預かることができません。 司書教諭が図書館にいて、教室に登校しづらい児童の心の保健室の役割も果たせるようになります。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
118	重点項目1	横浜市は全国に先駆けて専任の学校司書の全校配置を実現しました。 ですが図書館の本格的な利活用のためには、無資格の学校司書だけでは不十分です。次のステップとして、司書教諭と学校司書の協働が実のあるものになるよう、専任の司書教諭の配置でも全国に先駆けとなっていけるよう、計画を策定していただきたいと思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
119	重点項目1	孫が2人港北区の学校に在籍しています。その学校の学校図書館や学校図書館利活用指導について、子どもを通して感じる疑問が多々あります。 <成果と課題>を読みましても、「これ、どこの自治体ですか?」とまず感じ、これは良い所取りで一般化できないと思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
120	重点項目1	学校図書館の蔵書数が圧倒的に少ない。政令指定都市で文科省標準に小学校で8.2%しか達成していない現状で「より多くの子どもたちが主体的に学び、生きる力として読書力を身につけられるよう、情報活用能力育成と読書活動推進との両面にわたる取組を推進します。また、子どもたちが自発的に読書習慣を身につけられるよう、最も身近な読書施設である学校図書館へ親しみを持たせ、その機能を活用する取組を推進する必要があります。このため、学校図書館の利活用の状況を反映した成果指標を設定します。」といえるのでしょうか。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
121	重点項目1	40万そこそこの購入予算では100%になるまでに何十年かかりますか。孫の図書館をお尋ねしましたら蔵書が足りないだけでなく古いです。学校図書館は新鮮さが命です。学校司書配置で予算不足と言われますが、直接雇用の学校司書配置をしながら100%にしている自治体も少なくありません。市民が預けた税金を何に使っているのか、未来のために使わないでヨコハマの未来はないと考えます。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
122	重点項目1	「教職員による図書運搬方法を確保」とはどのようなことを指すのでしょうか。 多忙な教員が運ぶなんてありえないことです。 市川市、狛江市のように物流を回し公共図書館、学校間で相互貸借ができるシステムの確立こそ教科学習に学校図書館の活用が推進されます。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
123	重点項目1	学校に丸投げせず横浜市としての情報リテラシー教育、探究型学習のスキル指導教育のカリキュラムを確立しどの小中学校の子どもも等しく活用能力が身につく取り組みを考えた計画を立てて欲しいと考えます。孫は1年生では「図書の時間」が貸出返却の指導1時間だけでした。本を借りるのは個々に休み時間に行くだけでした。はまっこ読書ノートも1度も使っていません。担任が預かったままでした。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
124	重点項目1	公共図書館が身近に無いわけですから、夏休みは土日以外学校図書館の開館をするべきだと思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
125	重点項目1	学校図書館に学校司書さんが配置され、図書館としての機能が充実してきて、結果も出始めているということを嬉しく思っています。 これからも子供たちのためにより良い学校図書館を目指して欲しいと願いますが、今の学校司書さんの勤務時間数では、司書さんができることに限界が出来てしまっていると思います。図書館は本を選び、整理し、本を手渡す司書さんの存在が不可欠です。学校図書館が学校司書さんの配置によって大きく変わってきていることがそれを証明していると思います。 子どもたちのためにも学校司書さんがもっと働けるように勤務時間数を増やしてください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
126	重点項目1	読書環境の向上を図るためには、現状の図書環境を維持するための予算が必要だが、本の修理をする備品も購入できていない学校が多い。ボランティアが支援を申し出ても、授業、教職員の利用が優先となり、活動の場が持てない実情がある。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
127	重点項目1	小中学生に対しては、みんなで読書する時間を設けるなどが効果的なのではないか。それで子ども皆の読書習慣が身につくとは思えないが、それがきっかけとなり、本を読むことが好きになる子どもも増えると思う。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
128	重点項目1	読書計画には司書教諭と学校司書が中心となり、読書活動推進の取組をすすめていくとあるが、司書教諭は本を活用した授業展開について積極的に行おうとは思いますが、大多数の教科教諭はそこまで熱心ではなく、意識に大きな隔りがあるのではないか。むしろ教科教諭にむけて、本を活用した授業展開について研修すべき。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
129	重点項目1	学校運営において司書教諭や学校司書の位置づけが低く、教員の教務系・教科教育が中心となっているのが現状で、教員と司書との連携といっても難しい。。教員の研修に当たって、とくに「読書」の教育的意義など、十分に再教育するカリキュラムを用意し、日々の授業などにも取り入れない限り、大きな成果は期待できない。授業内容と連動した蔵書の充実もまた、十分検討されなければならない。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
130	重点項目1	私立連携の構想や課題や協議はないのか？どこに向かっているかわかりにくい。連携はこの計画の手段であると思う。	参考	頂いたご意見については、重点項目1の(2)学校における取組にて、記載しております。
131	重点項目1	いち市民である児童生徒の「毎日」通う「学校図書館」こそ真っ先に自ら本を手にする事の出来る場所であり、その充実無しに読書活動推進は進まないのではないのでしょうか。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
132	重点項目1	市立図書館や他の学校図書館と蔵書の貸し借りが円滑に行えるネットワークを整備してください。特に、教職員が直接公共図書館に資料を借りに行かなくても済むような物流ルートを確保してください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
133	重点項目1	教科書がマルチメディアデジー対応されたソフトを教育委員会が購入されている自治体もあるようです。対応をご検討下さい。	参考	一部の学校では、マルチメディアデジー対応された教科書が使われている事例もありますので、頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
134	重点項目2	今回学校図書館の利用を成果指標としたことは適切だと思います。同時に読書活動の核である図書館の利用(貸出冊数、入館者、登録率など)も新たな指標とすることを求めたいと思います。	反映	頂いたご意見を踏まえ、新たに「図書館における貸出冊数(広域相互利用による他都市での横浜市民への貸出も含む)」を成果指標として追加しました。
135	重点項目2	「重点項目2」(2)の「成果指標」は、実績を踏まえ、もっと高く設定すべきである。4,500人ではいかが。	反映	頂いたご意見を踏まえ、数値目標を設定いたしました。
136	重点項目2	成人の読書活動の推進について 子供ついでだけではなく、大学の図書館との連携を拡大してもらいたい。蔵書の紹介、相互貸し出し機能。	賛同	重点項目1の取組のとおり、大学に対して、読書活動イベントの周知・参加など関係構築に向けた働きかけを行います。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
137	重点項目2	読書ボランティア養成講座を拡充すべき。	賛同	重点項目2(4)の取組のとおり、講座や研修会等への支援を進めるほか、ボランティアの活動の場・機会の充実にも努めてまいります。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
138	重点項目2	各区市民活動・生涯学習支援センターは、区の読書活動推進業務との関わりが多くないと聞いている。当センターの担当管理職の会議などで、当センターをうまく使えばボランティアの活動場所を増やすことが出来るというような説明をした方が良い。	賛同	各区市民活動・生涯学習支援センターに対し、ボランティア活動の情報提供を充実するよう、要請していきます。
139	重点項目2	ボランティアの育成だけでなく、大人が日頃図書館に親しむ姿を見ていれば、子どもたちも自然と身近に感じて気軽に利用する習慣が着くことでしょう。	賛同	重点項目2のとおり、頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
140	重点項目2	成人の読書活動についての記述は、ボランティアの養成の方に力が入っているように読めた。学校教育が主で、社会教育が従となることはある程度やむを得ないが、成人の読書活動は重要であり、リタイアした人の行き場が重要視されていないようなので、そのあたりをもっと記述すべき。	参考	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
141	重点項目2	今図書館で実施しているボランティア養成講座では、読み聞かせ等のスキルを中心に行っているようだが、育ったボランティアたちをグループにしないと外に出て活動出来ないのではないか。互いに認め合ってみんなで一緒に活動するのが理想だと思っている。自分の体験でもあるが、ひとりで読み聞かせはきつい。グループ化することが担い手育成なのではないか。	参考	重点項目2の取組に掲げた、講座や研修会等への支援を進める中で検討してまいります。
142	重点項目2	読書ボランティアの活動する機会や活動場所について、各区市民活動・生涯学習支援センター等を通じた情報提供を行うとあるが、まずは図書館がどんなグループがあるのかデータを把握すべき。発信できるようなシステムが必要。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
143	重点項目2	図書館におけるおはなし会の18頁。実績の数値については疑問があります。例えば地区センターの延べ人数が1年間の数が平均45人(??)。1か月の平均ではないでしょうか？またおはなし会はほとんどグループで行っていると思いますから、グループ数も表示したほうが良いと思います。	参考	地区センターを含む市民利用施設における読み聞かせ・おはなし会ボランティア活動延べ人数は、1年間の値です。この調査ではグループ数は把握しておりません。
144	重点項目2	平成18年度～「横浜子ども読書推進計画」で養成された、子ども読書コーディネーターや、横浜教育支援隊に登録し、図書支援に関わっている市民がいるが、認知度は低く、個々のやりがい・ボランティアとしての厚意の中での活動に留まっており、残念なことになっている。現場の現状を汲んだ計画を立てただけだと願っている。	参考	子ども読書コーディネーター、横浜教育支援隊の現状を踏まえ、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
145	重点項目2	ノーベル文学賞を受賞した作品や新刊書の録音図書は、中央図書館に頼むと半年あるいは1年後にやっと読めるような状況。3・4か月で提供できるようにしてほしい。そのためには朗読ボランティアを増やす必要がある。ボランティア側にも朗読は、もの忘れの予防にもよいなど利点がある。そういう利点をアピールしつつ募集してみてもどうか。	参考	現在、平成28年度に新規養成した音訳者が、講習を受けながら既存の音訳者と共に録音図書の製作を進めています。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
146	重点項目2	読書に関する活動に参加したいので、既存団体・サークルなどに新たに参加できる仕組みを作ってほしい。	その他	いただいたご意見については、既に各区市民活動・生涯学習支援センターでご紹介できる場合がありますので、直接ご相談ください。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
147	重点項目3	返却ボックスの設置	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
148	重点項目3	近隣のショッピングセンターやロッカーなどで借りられる貸し出し・返却の業務はサービス利用者が自ら対応できると思う(スタッフは書籍の整理やデジタルシステムの改善業務を遂行した方がよい)	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
149	重点項目3	地下鉄駅の改札で本を返却できるようにしてください。横須賀市は、駅に返却ポストのある駅で、改札の駅員さんに手渡して返却が出来ます。せめて青葉区のように、駅に返却ポストをお願いいたします。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
150	重点項目3	予約した本の受け取り、返却ができるサービスデスクの設置を増やすべき。横浜は東京に比べ図書館の数が少なすぎる。せめて受け取りや、返却ができる場所を増やして利便性の向上を図るべき。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
151	重点項目3	地域の情報拠点としての図書館機能の強化で、取次サービス場所が10か所になったそうですが、もっとほしいです。取次サービスだけでなく、もっと図書館自体を増やしてほしいです。地区センターの図書コーナーなど、きちんと図書館の分館として整備できないのでしょうか？最大の政令指定都市にして、この人口で図書館が、区に一つずつしかなくて地域の情報拠点といえるのでしょうか？	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
152	重点項目3	各区にある図書館や移動図書館の場所から離れている地区への対策→中学校区に1館配置の地域ケアプラザでの図書館の本の貸し出しや返却可能なシステムの構築 ケアプラザなどにあるシニアボランティアポイントのリーダーを利用してスペース的に予約本のみ または 年齢層設定をしてなどより近いエリアでの読書機会を。シニアは図書館まで行けないけれど、ケアプラザならば行ける人も多い+ケアプラザを知る機会になる+包括支援センターの存在も知る	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
153	重点項目3	図書取次サービスポイントを増やすことを盛り込んでください。特に横浜駅やみなとみらいなど、人や企業の集まる場所に7時頃までのポイントがあれば、多くの人々が利用でき、読書習慣がもっと広がると思います。他の市区町村に比べても、人口当たりの図書館・窓口数が格段に少ないと思います。図書館は難しくても、取次ポイントだけでも、2週間に1時間だけの移動図書館に比べ、利便性は格段に上がります。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
154	重点項目3	読書の機会を確実に増やすために、予約した公共図書館の本の受け取りや、返却のできる場所を増やす。各区に公共図書館は1箇所しかなく、駐車場も数少なく、アクセスしにくい人が多い中、たとえば、地区センター、学校併設のコミュニティスクールなど、普段の生活でアクセスしやすい、交通費をかけずに気軽に行ける場所で、受け取り、返却が可能になると、利便性が高くなり、図書館利用率は格段に上がります。それが、読書推進を進める大きな原動力になります。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
155	重点項目3	大人の市民としては、もっと図書館を利用しやすくする。すべての市民利用施設で資料の貸出返却ができるようにするべき。駅の返却ポストを復活させるべき。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
156	重点項目3	取次サービスが1部の区に限定されているのはおかしいです。全市的な展開することを目標にするために方策が示される必要があると思います。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
157	重点項目3	移動図書館が全市に1台だけというのはあまりにもお粗末です。昭和45年に1台で始めて以来、それが変わらないのにびっくりです。誰でもどこでも本を読むことができる環境には、まだまだ遠い横浜で、移動図書館の必要は増していると思います。その需要が増えないとしたら、その課題の解決を考える必要があると思います。その場所が適切かどうか？時間が短かすぎないかどうか？月に2度だけでは足りないのでは？利用しやすくするためには図書館以外にも返却できる仕組みが必要。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
158	重点項目3	「走らせよう！つづきブックカフェ」は、「本を介して人と人がつながる」(第31期横浜市社会教育委員会議がまとめた提言)の場になっています。この活動をもっと横浜らしく発展的に進める方法として、移動図書館を活用してブックカフェのように時間をゆっくりと開くというのを提案します。図書館が少ない横浜の場合、新しい読書環境を津々浦々に作る妙案だと思うのです。移動図書館をもっと増やす前提になりますが、図書館の増設よりは遙かに予算が少なくて済みます。	反映	移動図書館等の拡充については、重点項目3(1)に反映しました。また、その活用方法について頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
159	重点項目3	「重点項目3」(1)の「成果指標」は、実績を踏まえ、原因を分析して対策を立てるべきである。	反映	頂いたご意見を踏まえ、数値目標を設定いたしました。
160	重点項目3	地区センターと図書館の連携も有効と思います。図書館の蔵書貸出返却なども地区センターで出来るかと助かります。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
161	重点項目3	p24の*28図書取次サービスの注釈によれば、地区センター等との連携では、青葉区が7ヶ所と抜きんでいる。他の区にもサービスを拡大すべきだ。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
162	重点項目3	p23の棒グラフのメモリが、間違っている。縦線の位置が1センチ左に書いてあるので、分かりにくい。	反映	修正いたします。ご指摘ありがとうございます。
163	重点項目3	勤めていた時は勤務地の図書館を利用していました。地域に公共図書館がないからです。往復440円のバス代を払わなければ公共図書館に行くことができない現実でどのように来館者数、貸し出し数をアップさせようというのでしょうか。直ぐに「図書取次サービス」を全地区センター、コミュニティセンターで実施するべきです。そういった施策こそが今求められています。「ヨコハマ図書館砂漠」「ヨコハマ図書館難民」は他自治体から横浜に越してきた方々の共通の認識です。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
164	重点項目3	移動図書館のステーションを増やすことで、本を読む人が増えると思う。子を持つ親はとしては、本を運んで持ってきてくださるというのは本当に助かる。大きな団地等に移動図書館のステーションを増やせば、本の利用も増えるのではないかと。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
165	重点項目3	図書館にデジター図書の再生機器をおいてほしい。また、デジター再生機器の操作指導もしてほしい。そうすれば、視覚障害者が外に出る機会が増えると思う。	反映	図書館では、デジター図書の再生機器の整備に取り組んでいますので、このことを本計画54ページのコラムに反映します。今後の取組の参考にさせていただきます。
166	重点項目3	サビエ図書館にある本は、専門的なものが少ない。例えば「小脳」に関するものが少ない。図書館において、そういった専門的な分野のテキストデジターを制作するようにしてほしい。	反映	中央図書館では、利用者からのリクエストを踏まえた録音図書の製作にも積極的に取り組んでいますので、このことを本計画54ページのコラムに反映します。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
167	重点項目3	18区の図書館には、対面朗読が不足している。対面朗読のボランティアを増やしてほしい。	反映	平成28年度に新規養成した音訳者には録音図書製作だけでなく対面朗読の活動にも加わっていただいています。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
168	重点項目3	移動図書館も充実すべき。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
169	重点項目3	図書館への来館に同行するガイドヘルパーと、対面朗読にあたるボランティアに対して、それぞれ守秘義務もあるので税金で謝金を払ってほしい。	反映	図書館では、対面朗読をする音訳者に対して謝金を支払っています。ご来館には同行援護や移動支援等、障害者向けの外出支援サービスがご利用いただけます。
170	重点項目3	図書取次ぎの場所が偏っているように思う。	反映	重点項目3(1)に反映しました。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
171	重点項目3	公共図書館が中心となり、ボランティアに頼むだけでなく図書館司書が、広く市民に読書を啓蒙するような身近なイベントを頻繁に行う必要がある。	賛同	重点項目3(6)の取組のとおり、図書館は、司書が読書関連施設や保育所スタッフ、ボランティア等に向けた講座などの講師を務めるとともに、引き続き司書とボランティアが連携して読書推進に務めることができるように取り組んでいきます。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
172	重点項目3	コラム4: 広域近接区域図書館との連携 大いに機能拡大してもらいたい。	賛同	相互利用に関する協定未締結の隣接2市とは引き続き協議を行います。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
173	重点項目3	外国語の方が使いやすいお子さんは年々増えていくと思いますので、そのような対応はとても歓迎します。 ですが、日本で生まれて日本社会で生活しているのですが、お母様が外国出身のため(家庭では日本語)、学校で学習する上で不利な状況になっているお子さんがいます。日本語を普通にしゃべることはできても、少し不自由(特に文語)だったり、少し難しい言葉を知らずに小学校高学年になってしまうお子さん達です。お母様のお国との文化的な違いのためもあると思いますが、小学校一年生で、「サイコロ」や「風車」を知らない、「一本、二本…」という数助詞を知らないという状況ですと、学校の学習自体についていくのが難しくなります。 そのような事情を抱えた子どもが横浜には少なからずいる、ということですので、教育委員会として何かしらの対応を考えて頂ければと思います。 もちろん、お母様のお国の文化や言葉は尊重したいと思いますが、共に学ぶ子ども達にはそのように教えなければいけないと思います。子ども達がそのような文化の違いを学ぶチャンスだと思います。 ただ、少しでも、日本の子どもであれば普通は知っているようなことを知ってもらえるために、わらべ歌や読み聞かせはきつと有効だろうと考えます。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も教育施策を推進してまいります。
174	重点項目3	重点項目3 読書活動の拠点の強化と連携 重点項目4 区の地域性に応じた読書活動の推進 この項目の目標は、ぜひ実現してほしい。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
175	重点項目3	市立図書館と学校間の運搬方法の確保などは、他の市町村でもすでに実践されていることなので、ぜひ実施すべきだと思います。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、今後も読書活動推進に関する施策を進めてまいります。
176	重点項目3	図書館まで子ども1人で歩いていくのは遠く、家庭での協力が 必要な地域に住んでいます。子どもが自主的に本を見ようとする環境作りが必要と感じています。私が住む地域では、地区センターや地域ケアプラザの役割が重要となっていますが、実情図書コーナーは、センターにより充実度に大きな差があります。家庭外で自習をする場の提供も乏しいと思います。自らす読書は集中力を高め、自学自習への発展には欠かせないものと思います。地域に密着した地区センターや地域ケアプラザの、読書、学習に関わる環境整備(蔵書充実、自習室)を希望します。	賛同	重点項目3(2)のとおり、図書館は、地区センター・コミュニティハウス等の蔵書がより活用されるように、蔵書づくりに役立つ情報提供を引き続き行います。また、重点項目4(3)においてすべての年代の子どもが身近な場所で読書に親しんだり、おはなし会に参加できるように市民利用施設等と連携してまいります。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
177	重点項目3	コラム 広域相互利用について 横浜市に無い本を借りることができるので、とても良い事業だと思います。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
178	重点項目3	コラム 広域相互利用について 残る隣接市も期待していますが、無理をせずゆくりでと協議を進めてほしいです。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
179	重点項目3	地区センターに行ってもどれを読んでいいかわからない。図書館の司書さんがおすすめの本などがあれば、POP等で紹介していただけると有難い。	賛同	重点項目3(2)のとおり、図書館は、地区センター・コミュニティハウス等の蔵書がより活用されるように、蔵書づくりに役立つ情報提供を引き続き行います。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
180	重点項目3	デイジー図書、サビエ図書館などによって、視覚障害者はその文化的な恩恵を享受できているが、視覚障害者以外の識字障害など他の障害を持つ方に対しても、オープンな形で行っていただきたい。	賛同	重点項目3(5)のとおり、図書館は、視覚による表現の認識が難しい方にとって利用しやすい資料・サービスを拡充します。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
181	重点項目3	図書館は静かに本を読むところだが、視覚障害者がガイドと共に本を探す際に、タイトルを読み上げたりすることもできる環境整備が必要である。	賛同	重点項目3(5)のとおり、図書館は、視覚による表現の認識が難しい方にとって利用しやすい資料・サービスを拡充します。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
182	重点項目3	電子書籍のオンライン借入れ(特に古くて人気の無い書籍はスキャンしてPDF化した物をいつでも自由に借りられてもいいのではないか)	参考	重点項目3(4)のとおり、電子書籍については課題を踏まえて検討します。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
183	重点項目3	基本的なところで図書館としての機能・品質の向上をお願いしたい。私が感じているのは「借りたい本が借りられない」こと。人気のある本は半年どころか一年待っても借りられない。買えということかも知れないが、それなら図書館自体必要ないということになる。勿論好きな作家で手元において何度も読みたい本は買うが、ちょっと迷っているような本は借りて読める図書館機能は素晴らしい。だとすれば、人気のある本は蔵書を増やし、必要なくなったら市民に格安で売却するとか。	参考	図書費に限られている中で、市立図書館では予約の多い本については、予約数や予算の執行状況を見ながら、同じ図書の複本冊数を決めています。また、図書の寄贈も積極的に募集、受入れし、予約期間を減らすよう努めています。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
184	重点項目3	非常に基本的なことですが、横浜市は公共図書館の数があまりにも少ないと思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
185	重点項目3	市民図書室を増やすより、分館でも良いので公共図書館を増やすこと。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
186	重点項目3	広域相互利用について。他市の本を借りることは出来ても、web予約が出来ないのが不便です。範囲は拡大しなくてもいいので、web予約できるようにしてください。三浦市民など横浜市以外の相互利用協定を結んでいる市民は、横須賀市の本をweb予約できます。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
187	重点項目3	web検索で、横浜市の他の図書館、フォーラム(男女共同参画センター)3館の図書や、ウィリング上大岡の図書も一緒に検索&予約できるようには出来ないでしょうか？	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
188	重点項目3	借りた本を、横須賀市のように、履歴としてwebで見られるようにはできないでしょうか？	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
189	重点項目3	図書館の蔵書がここ数年貧弱になっているように感じます。旬な本がいつも棚にないことが常態化していますし、横浜市らしい規模であれば当然あっていいはずの本が無かったり。魅力的な蔵書の充実に取り組んでほしいと思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
190	重点項目3	デジタル(Kindle or PDF)でレンタルする(借りている一定期間だけ読める)ような機能を持たせるとか、もう少し利便性を高めて欲しい。以前も待たされすぎて、借りられるというお知らせメールに気付かず、また待ち行列の最後に回され、結局諦めたこともあった。ユーザーの期待に対して機能しない図書館は要らない、税金の無駄使い。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
191	重点項目3	中央図書館以外の蔵書量も、他の自治体と比較するとあまりに少ないと言わざるを得ません。市民図書室や文庫もありますが、情報発信に手が届かない人もかなりの数いると思われます。また、そういった場所では図書資料の数や種類がかなり限られ、個別のニーズにあった図書資料をすぐ手にすることは非常に難しいでしょう。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
192	重点項目3	公共図書館での教職員貸出について 受取は教職員となっていますが、図書館の方で配送してほしいです。 他の自治体、富山・金沢の公共図書館は学校へ配送します。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
193	重点項目3	コラム3: 寄贈本の活用について、工夫すべきだ。受容れ手段の広報の機会を増やし、常時、一定の場所で実施すべきだ。公共機関での一般的な寄贈本の取り扱いには換金して寄付金に充てるのが多い。これは好意を無にしている。高齢化とともに身辺整理として愛着ある本を寄贈したいと思う人は多い。気持ちとして、本の命を活かしてもらいたい。寄贈された本は民間と連携もしくはボランティアの手でジャンルや汚れ方、新旧度合い等仕分けし、区図書館、希望する小中高校、地域ケアプラザ等の準公共施設に配布することを考えてもらいたい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
194	重点項目3	3. 読書活動の拠点の強化・連携 自治会、町内会を対象とするのは時代遅れの発想だ。団体貸し出しなどは、よほど交通の便の悪い地域以外は有意義とは思えない。 広報で、受け入れ団体として手を挙げる民間組織、企業、更生施設等々を募るべきで、体制を大きくかじ取り修正すべきだ。	参考	民間組織、企業等への団体貸出は既に実施しています。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
195	重点項目3	横浜市立図書館は司書を採用しているから、調べものの相談は全国一のレベルでしょう。しかし、利用する図書館は360万都市に18館しかありません。高齢化時代を迎え身近に行けるところに図書館を作ってほしいです。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
196	重点項目3	地区センターでボランティアをやっているものとして、横浜市図書館とオンラインでつながっていたら、読み聞かせの後に紹介した絵本を家庭へとスムーズにつなげることができると思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
197	重点項目3	横浜市民が自立した健康長寿の人生を歩めるように図書館にももっと予算をつけてほしいです。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
198	重点項目3	「重点項目3 読書活動の拠点の強化と連携」の課題について、「学校向け貸出については、教職員や学校司書が貸出・返却する際の交通手段が確保されておらず、図書館から離れた学校は利用しづらい面があること、複数の学校から同時期に同テーマの図書へ利用が集中すること」(p.23)とあり、まさに学校向け貸出冊数が減少している主な原因はここにあると思います。ただでさえ多忙な教員に、自家用車を出して図書の貸し出し手続きをすることは、学校司書としても提案しづらいものがあります。学校司書は勤務時間中に図書館へ出張したり、自動車通勤したりすることが認められていないため、多冊数を借りにくいことも不可能です。現状では、余力のある学校司書が通勤の行き帰りに(勤務時間外に)、手で持ち運べる範囲内の冊数を借りるというケースも多いかと思えます。公共と学校との連携をはかるなら、少なくとも流通の方法を確保していただかないことには、これ以上の成果は上げられないものと考えます。ぜひご検討をお願いします。	参考	どのような運搬方法が有効か検討しながら、学校図書館教育に関する施策を進めてまいります。
199	重点項目3	公共図書館と各学校との連携を強化する。 特に、教職員貸し出しの利用について、直接公共図書館に行かずとも、貸出返却ができる制度を整えることが、学校図書館の活性化(特に授業支援の面で)に確実に繋がります。教員は、授業、生徒指導、会議、部活動の指導で多忙を極め、公共図書館まで、申し込んだ本を取りに行ったり、返却に行く時間の確保は難しいのが現実です。 学校司書は外出が許されていません。 学校図書館を授業で活用するのに、教職員貸し出しという制度がせっかくあるのに、有効に利用されにくい現状です。 市のメール便や、公共図書館間での蔵書運搬コースに、学校も含まれれば、格段に利用はしやすくなります。	参考	どのような運搬方法が有効か検討しながら、学校図書館教育に関する施策を進めてまいります。
200	重点項目3	読書計画に市民図書室についての記載が無いのはなぜか。本来市民図書室は市内の人口に対して図書館が少ないから、補う意味で作られたものである。市民図書室も読書活動推進に入れていくべきなのではないか。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
201	重点項目3	現状を把握することは確かに大切ですが、市民から図書館を作って欲しいという要望はすでに上にまで届いているはず。私は東京・豊洲から青葉区に引っ越してきましたが、一番驚いたのは山内図書館の小ささ、蔵書の少なさ、そして建物内の空気がよどんでいて暗いです。利用しているのは年配の方が多い印象。学生が勉強するスペースは少ないし、読みたい本をリクエストしても1年以上待たないといけないうて、ひどすぎます。私は最近、電子書籍を利用することが多くなりました。横浜市には早々に図書館の増設をお願いしたいです。市ヶ尾付近は人口が急速に増えているにも関わらず、図書館がありません。益々、読書の機会は奪われるし、図書館に行こうという気持ちが失われます。住民が納めた税金を、住民のために使って欲しいです。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
202	重点項目3	図書館(学校図書館含む)の予算が不足していると思います。読みたい本が常に書架になく、取り寄せる状態です。子供の学習に関わる本も欲しい時には手に入りません。リクエストして順番待ちをしている間に使いたい時期を逃します。教科書に載っている参考文献は学校にもなく、図書館にもなく、一般家庭で全てを購入するには無理があります。しかし、図書館(学校図書館含む)が購入してくれれば、家庭の負担はありません。貧困家庭問題が叫ばれていますが、特定の家庭を支援するのではなく、すべての人が利用できるように整えて下さい。図書館の蔵書が豊富であれば、貧困家庭の学力低下も避けられますし、支援の狭間にある人も救う事ができます。図書館予算の拡大は、すべての人を公平に支援する事につながります。支援者の選抜をする必要もなく、限られた予算を効率よく活用できる方法として提案します。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
203	重点項目3	図書館が遠いので、近くに気軽に読書に関する活動を行えるスペースを設置するとともに、既存の民間のブックカフェ等も紹介してほしい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
204	重点項目3	開放的で明るく、会話や飲食ができる、賑やかで楽しい図書館にハード、ソフト面ともに変えていってほしい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
205	重点項目3	マルチメディアデジターを、視聴覚障害者だけでなく、小中学校の個別支援学級の生徒さんやディスレクシアの障害を持つ生徒さん達に学校での学習に利用できるよう、協力を頂けないでしょうか？	参考	一部の学校では、マルチメディアデジター規格の資料が使われている事例もあります。これらの学校では合理的配慮として、現在のところ個別の対応になっています。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
206	重点項目3	区の秋の読書イベントも平日開催が多く、働く者には参加が難しく残念です。	参考	秋の読書キャンペーン期間中の区のイベントは、週末に設定されています。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
207	重点項目3	ほとんど欲しい本が他館にあることが多く、予約ということになることが多い。図書館で本を探す楽しみがなくなる。各区の資料費の増額が望まれます。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
208	重点項目3	市民図書室の在り方も検討してほしいです。(今回の素案では、市民利用施設に「市民図書」はなかったもので、位置づけがわからないのですが。)市民図書室は、市民の運営する読書の拠点として意味があるとは思いますが、利用実態が分かりづらいです。蔵書の購入に市の予算が使われている以上、より有効な蔵書活用になるように、その在り方を検討してほしいです。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
209	重点項目3	本を生かした、自然とのふれあいや、科学実験や、芸能など、生の体験も何らかの形であると良いと思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
210	重点項目3	駅近辺は教育環境の整備が公的、民間とも多いのですが、離れている地域は、少ないようなので、休校日の学校図書館の開放なども、有効と思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
211	重点項目3	公共図書館の数が人口に比して少ない状況を改善してください。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
212	重点項目3	横浜市立図書館の館数が、各区1館と、人口当たり日本の平均レベルよりかなり遅れている。もっと増やす計画を立てるべきだ。基本の基本である。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
213	重点項目3	外国人への配慮は充実すべきと思います。	参考	図書館では、児童に向けては、重点項目3(6)のとおり、外国につながる児童・生徒の日本語能力向上のため母語で書かれた図書の充実を図ります。また、重点項目4(3)のとおり、すべての年代の子どもが身近な場所で読書に親しんだり、おはなし会に参加できるように市民利用施設等と連携していきます。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。大人に対しては、頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。学校図書館では、頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
214	重点項目3	蔵書数について 1区一館しかない公共図書館、中央図書館に相当数の蔵書が集中しそれぞれの区の蔵書数は区民人口数にも満たない現実で、市民が本気で読書にいそしんだらどうなるのでしょうか。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
215	重点項目3	私は、地域の図書館、小学校、保育園での読み聞かせボランティアと、学校図書館ボランティアをしています。お話会に行っている小学校で聞いてみると、1年生から3年生までの子供たちですが、公共図書館へ行ったことのある子がほとんどいませんでした。 一区に一館しか図書館がないから、少し離れたところに住んでいる家庭では、親が図書館へわざわざ出かけなければ、子供たちは図書館を知らないで育っていたということだと思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
216	重点項目3	図書館は読書をする場の機能のみならず、既に高齢者や若者にとっての学び続ける貴重な場、居場所になっていると思います。 ボランティアの方々も大幅に増えた中で、生涯学習の観点からの機能強化を更にしていただけたらと思います。 具体的には、学ぶスペースの拡充や困難がある方にとって生涯にわたって知に触れる機会づくりの拡充等です。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
217	重点項目3	図書館は普段あまり使わないが、電子書籍を導入してもらえれば、使いたいと思う。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
218	重点項目3	移動図書館が家の近くに来て下さるが、いつも同じ本が載っているように思う。また、ステーションの地域性によって、本のラインアップを変えるなどの工夫が必要なのではないか。(例えば子育て世代の利用が多い場所であれば、重点的子育て関係の分野の本を置くなど)	参考	移動図書館では地域特性に応じた本を積載する等の工夫をしています。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
219	重点項目3	子どもに読書感想文のために本を読ませるが、貸出期間2週間では足りない。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
220	重点項目3	私は、サピエライトセンターから借りて読書しているが、中央図書館は点字図書、デージー図書の蔵書が少ない。中央図書館や各図書館でデージー図書、点字図書を充実させてほしい。	参考	現在、平成28年度に新規養成した音訳者が、講習を受けながら既存の音訳者と共に録音図書の製作を進めています。頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
221	重点項目3	図書館では対面朗読室があるが、違う目的で使われていたりする。視覚障害者のためにきちんと使えるようにしてほしい。	参考	対面朗読室の設置の趣旨と施設の状況を踏まえつつ、頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
222	重点項目3	朗読ボランティアは読み聞かせの延長ではない。イントネーションなど制作に時間がかかる。肉声はレベル差がある。ある意味朗読図書も読み間違いが多数あるなど精度が低いとエンドユーザーが困る。しっかりとやってもらう必要がある。その点では、テキストデージーは需要があるので力を入れてほしい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
223	重点項目3	見える人が見えなくなるというのは、生きがいを失い希望が見えなくなるということである。私は途中で視覚障害者になった人たちに對するボランティアをしている。私が途中で視覚障害者になった人たちに真っ先に利用するようにアドバイスするのは、中央図書館である。見えなくても楽しめるということを教える。それで生きがいが生じた例もある。図書館がセーフティネットになっているということである。一方以前の週刊現代で、横浜市は財政的には豊かだが、図書館の数が少なく文化面で非常に貧しいとあった。図書館の整備を急いで行う必要がある。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
224	重点項目3	図書館の蔵書検索については、音声読み上げ機能を追加してほしい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。なお、現行でもブラウザの機能により対応することが可能です。
225	重点項目3	拠点の強化については司書について申し上げたい。司書はヨーロッパでは、学者レベルの職業である。指定管理者制度では雇用形態が派遣の司書になるのかもしれない。それでは専門性は発揮できないと思う。専門性を発揮できるようにしてほしい。ライブラリアンの地位をもっとあげるべきである。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
226	重点項目3	視覚障害者サービスはレファレンスの拡充を要望する。今も電話などで質問すれば探して答えてくれるサービスはあるが、さらに先のコンテンツサービスなど考えてほしい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
227	重点項目3	テキストデジターは、正確性や制作に時間がかからないという面で大事である。制作を増やしてほしい。	参考	テキストデジターについては、視聴環境により、聞くことができない場合があります。また図書館としては、より聞きやすい肉声による音声デジターの製作に取り組んでいます。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
228	重点項目3	マルチメディアデジターやテキストデジターを作る拠点をつくってほしい。拠点は中央図書館の一室でもよいとおもう。	参考	図書館におけるマルチメディアデジターの提供については、購入または相互貸借で対応してまいります。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
229	重点項目3	マルチメディアデジター制作にあたっては、誰が作るのか、どのようにしてボランティアを集めるのか第二次読書計画で詰めておいてほしい。	参考	図書館におけるマルチメディアデジターの提供については、購入または相互貸借で対応してまいります。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
230	重点項目3	図書館は視覚障害者向けのIT機器の支援として、支援スタッフの派遣をしてほしい。特別支援コーディネータのように。国会図書館のアーカイブに関する登録は視覚障害者にとっては本当に大変である。第二次読書計画に、そういった支援策を盛り込んでほしい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
231	重点項目3	第二次読書計画では、障害者サービスに予算をお願いしたい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
232	重点項目3	横浜市中央図書館の視覚障害者図書拡充現状、横浜市の視覚障害者は神奈川県ライトセンターの図書を利用しています。横浜市には点字図書館がないためです。将来的には横浜市の点字図書館設立が望まれます。しかしそのためには多額の費用がかかるため、現状は横浜市中央図書館の視覚障害者要図書拡充が必須です。点字図書、デジター図書、拡大文字図書の蔵書を増やしてください。デジター図書を図書館内でも読める、プレクストークなどの機器の設置増進も併せてお願いします。サビエ図書館との連携もお願いします。	参考	中央図書館では、現在、平成28年度に新規養成した音訳者が、講習を受けながら既存の音訳者と共に録音図書の製作を進めています。また、デジター図書の再生機器の整備にも取り組んでいます。さらにサビエ図書館を活用した図書の貸出しも行っていますので、これらについてはコラムに反映します。その他のご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
233	重点項目3	各区図書館などとの連携と視覚障害者用図書の設置 中央図書館の視覚障害者用図書の拡充を進めるとともに、各区図書館との連携を行い、中央図書館の視覚障害者用図書を、最寄りの各区図書館や地区センターから貸し出し可能にする事。 さらには各区図書館や地区センターにも視覚障害者用図書を少しずつでも設置する事を希望します。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
234	重点項目3	高齢化社会を反映して、そのQOLの向上に社会教育施設が果たす役割は大きい。成人の読書を保証するという観点からも、新刊書だけでなく、幅広い集書ができるよう予算措置を見直して欲しい。計画では、図書館ボランティアなどの「担い手」の拡大をうたっており、民間のマンパワー活用も大事な視点ではあるが、成人の読書環境の整備そのものにも重点を置くべきである。欧米の図書館員の専門性が高く評価されているのに比べて、わが国の図書館運営は安価な民間活りに頼りがちで、専門性が評価されていない。成人の読書環境が満たされた一方で、初めてマンパワーとしての図書館ボランティア活動との連携が成り立つのだと思う。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
235	重点項目3	「公立図書館等においてアクセシブルな書籍・電子書籍等を充実」させる必要がある。障害者が必要とする点字図書、拡大図書、録音図書、マルチメディアデジター図書、LLブック、布の絵本など多様な読書媒体をそれぞれの図書館が数多く所蔵するのは理想的だが、現実的には難しい。一方、ニーズに合った媒体が存在するにも関わらず、障害者がそれと巡り合えないため、読書をあきらめ、文字・活字文化の恵沢を享受できないのは不幸。少なくとも公立図書館等にこれらの読書媒体を見本のように紹介するコーナーを設置し、多様な読書媒体と出会える入口としてもらいたい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
236	重点項目3	横浜市立図書館における特定電子書籍等の収集について、既に市立図書館で障害者サービスが実施されているが、ボランティア団体を含め、著作権法施行令で複製等が認められたすべての機関からのアクセシブルな図書データを収集する体制を整え、オールシティーで障害者のアクセシブルな図書データを増やしていけるような体制整備が必要である。障害者の読書を保証するためにも、障害者の総合支援センター的な中核的施設・拠点がない限り、十分に機能しない。しかし、福祉局では「県のライトセンターがあり、点字図書館は2重行政となるので作らない」との回答であった。現在の障害者福祉環境を加味すれば、点字図書館よりも歩行訓練や訪問によるIT指導員などのリハビリテーション機能を併せ持つ総合施設の設置が不可欠となる。社会教育とリハビリテーションの連携であり、弱視者でさえ、点字図書館とは点字だけを取り扱っている図書館という誤解があるので、肢体不自由、識字障害の人のニーズも踏まえ、総合支援センター的な名称の中核施設が必要である。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
237	重点項目3	図書館のバリアフリー化としてハード面で考えられるのは、身障者用・オストメイト対応トイレ、スロープ、障害者用駐車場、障害者に配慮したエレベーター、車いす、最寄りの公共交通機関からと館内の点字ブロック、対面朗読室、録音室、拡大読書器、館内やトイレの見やすい案内表示・触地図、誘導チャイム、緊急時点滅ランプ・電光掲示板、磁気誘導ループなど。また、ソフト面としては障害者用資料の貸出・製作、サピエ・国会図書館ネットワークの利用、資料の郵送や宅配による貸出、対面朗読、障害者用読書支援機器の使用方法的説明、病院・障害者施設・作業所・特別支援学校と連携したサービスなど。（*日本郵政の問題になるが、視覚障害者以外の障害者への郵送は有料）全ては実現できないかも知れないが、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に例示しておけば、図書館新設や改修時に参考にもらえる。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
238	重点項目3	レファレンスサービスの拡充。多くの場合移動に不自由な障害者にとっては、図書館の調査機能とその速やかな提供が最も望まれる。コンテンツなどのメール送信を活用したサービス提供も、公衆送信の許される範囲内で、積極的に取り入れて利用者のニーズにこたえられたい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
239	重点項目3	図書館サービス人材の育成等(司書等の資質向上) 学校では、特別支援教育コーディネーターが指名されている。これに倣い、各図書館で読書支援コーディネーター(仮称)を指名し、そのコーディネーターが核となり障害者サービスの研修を重ね、図書館での障害者サービスの中心的な役割を担ってもらいたい。将来的には外国人へのサービスなどユニバーサルなレファレンスも期待したい。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
240	重点項目3	一冊を分割してのそれぞれが借りられる、マンガでわかるようにしたもの、やさしい日本語などわかりやすく翻訳した本などやレベル別などがあると助かります(読み進めやすい)。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
241	重点項目3	人生100年時代に、赤ちゃんから高齢者まで利用する図書館はどうでしょう。横浜市は司書を採用しているから、調べものの相談は全国一のレベルでしょう。しかし、利用する図書館は360万都市に18館しかありません。高齢化時代を迎え身近に行けるところに図書館を作ってほしいです。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
242	重点項目3	DVDやCDなどのメディア活用も図るべきだ。	参考	DVDやCDなどのメディア活用について頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
243	重点項目3	大学教授によるセミナーなど、現在の中央図書館でのライブラリカフェの拡大を提案する。また、名作を読む会などの区図書館への拡大も提案する。	参考	名作を読むなどする読書会について、既に実施している区もあります。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
244	重点項目3	市民が十分に図書館を活用できるよう、予算措置も必要です。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
245	重点項目3	サビエ図書館の利用やデジター図書について、障害を持つ人以外、例えば目が霞んで読みにくい方など障害に関わらず享受できるようにできればよい。	参考	関係機関の情報を収集するとともに、頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
246	重点項目3	地区センターなどでもデジター図書が見られるとよい。	その他	頂いたご意見は、担当部署にお伝えさせていただきます。
247	重点項目3	デジター図書の再生機器は、障害者手帳1級と2級は支給されるが、3級からは支給されない。3級以下も使えるようにしてほしい。	その他	デジター図書再生機については、いただいたご意見を担当部署にお伝えします。
248	重点項目3	サビエを利用する際、マイブック(視覚障害者用読書ソフトウェア)で借りているが、1級、2級しかできない。3級以下も使えるようにしてほしい。	その他	マイブック(視覚障害者用読書ソフトウェア)の支給については、いただいたご意見を担当部署にお伝えします。
249	重点項目3	デジター再生機器については、障害者手帳1級2級は日常生活用具として認められているが、それ以外の級は認められていない。この計画によって1級から6級に広げる必要があるのではないか。	その他	デジター図書再生機については、いただいたご意見を担当部署にお伝えします。
250	重点項目3	上肢障害者がデジターを使うにしても、1級と2級のみなので、広げてほしい。	その他	デジター図書再生機については、いただいたご意見を担当部署にお伝えします。
251	重点項目3	情報通信技術の習得支援。重度の視覚障害者(主に障害者手帳1, 2級)は日常生活用具としてデジタープレイヤーを1割負担で入手できるが、3級以上の視覚障害者・ディスレクシア・上肢障害者・眼球使用困難者にはその補助がない。一方、デジター図書を利用するアプリが発売されたので、デジタープレイヤーがなくてもデジター図書が利用できるようになった。スマホ等での読書方法も視野に入れ、日常生活用具のあり方を検討してほしい。法の目的から見て、早急に6級までの弱視者にも対象を広げるべきである。	その他	頂いたご意見は、担当部署にお伝えさせていただきます。
252	重点項目3	講習会・巡回指導の実施の推進。視覚障害者等が円滑に全国的なネットワークを利用するには、サビエや国会図書館のIDとパスワードの登録、データのダウンロード、デジタープレイヤーなどの端末機器の操作方法の習得など、いくつかのハードルがある。しかし、公立図書館等の司書でもまだまだこれらの過程の支援が十分にできていないのが現状であり、司書業務に含まれていない可能性がある。文科省への要望になるが、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に、視覚障害者等に対する講習会や巡回指導の実施について明記するなどの促進策や予算措置が必要である。当面は、市の委託事業などにより、視覚障害者団体が「情報支援員(仮称)」の家庭訪問を実施できるよう検討されたい。	その他	頂いたご意見は、担当部署にお伝えさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
253	重点項目4	各種学校や団体と連携した事業も発想を柔軟に行う必要がある。	賛同	重点項目4の取組のとおり、各区では区の地域性に応じて各種学校や団体と連携して読書活動の推進に取り組んでいきます。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
254	重点項目4	ビブリオバトルのようなルールのしっかりしたイベントもよいですが、「〇〇さんの作品について語ろう」といったような企画を回数を多く実施してほしいです。市内の大学の先生に協力してもらったり、近代文学館や美術館・博物館などに協力を依頼してもよいと思います。	賛同	図書館では読書会などの取組も行われています。また、重点項目4のとおり、区役所・図書館は、地域の多種多様な団体・機関と連携を進めていきます。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
255	重点項目4	現在読書に親しんでいない方にとっての読書推進という観点では連携は既存の読書のネットワークにとどまらず各区の様々なネットワークと積極的に連携をとってアウトリーチをしていくことが重要だと思います。研修を今後積極的にしていくという際には是非地域連携や地域資源を知る・足を運ぶというような観点も追加いただけたらと思います。	賛同	頂いた意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
256	重点項目4	4. 区の地域性に基づく活動推進 区の図書館に併設して、カフェサロン等を設けるべきだ。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
257	重点項目4	まずこの計画を実行し、成果を上げるためには財政的な裏付けが必要です。しかし、昨年度の予算は239万2千円と聞いています。18区に均等割りすると1区13万ほどです。鶴見区29万人に対し推進予算が13万円です。桁が2つくらい違うのではないかと目を凝らしてしまいました。これは計画が絵に描いた餅だとわかりながら執行機関に丸投げしていることになりませんか。	参考	平成30年度の「横浜市民の読書活動推進事業費」の予算は166万5千円でした。今後は、第二次読書計画の取組の推進に向け、予算要求も含め、取組の参考にさせていただきます。

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
258	その他	34ページの「つつき図書館ファンクラブ」は「つつき図書館ファン倶楽部」である。	反映	修正いたします。ご指摘ありがとうございます。
259	その他	一次目標の振り返りについて、取り組みより 振り返りと簡単な経緯がいるのでは	反映	頂いたご意見を踏まえ、「第2章 第一次読書計画の取組」を「第一次計画の振り返り」と修正します。
260	その他	これから読書バリアフリー法をきっかけにAIをつかった技術など国で決められていくことがあるであろう。その際に自治体としてどのように対応するかが重要である。	賛同	頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
261	その他	読書バリアフリー法は視覚障害者だけではなく！誤解します！	賛同	読書バリアフリー法に基づき、今後国が示す基本計画を勘案しながら、地域の障害者団体等との協議を行い、地方公共団体の計画を策定していきます。頂いたご意見を踏まえながら、読書活動の推進に関する施策を推進してまいります。
262	その他	読書バリアフリー法は、借りる権利と買う自由を保障している。そう意味を含めて、対策を講じてほしい。	参考	読書バリアフリー法に基づき、今後国が示す基本計画を勘案しながら、地域の障害者団体等との協議を行い、地方公共団体の計画を策定していきます。頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。 なお図書館では、第二次読書計画のとおり、視覚障害者等が利用しやすい資料・サービスの種類及び量的拡充を実施します。
263	その他	諸情勢と取り組みのつながりがわからない。唐突に感じる。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
264	その他	マラケシュ条約も入れください。大事です。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
265	その他	社会情勢には分析が必要で、インターネットとSNSの利用率は等しくないだろうし、利用率が多いことが悪影響を与えてるとは限らない。逆に読書活動を後押ししている可能性もある。現在のままでは検証も対策もできないと思う。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
266	その他	高齢者と障害は重複する場合もあるが障害は大きく特性が違う場合もあるので別々の項目もいると思う。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
267	その他	読書バリアフリー法について別途詳しく説明があると思う。	参考	読書バリアフリー法については、本計画素案の資料編に抜粋したものを掲載しております。読書バリアフリー法に基づき、今後国が示す基本計画を勘案しながら、地域の障害者団体等との協議を行い、地方公共団体の計画を策定していきます。
268	その他	計画の途中で見直しすることが必要な気がします(計画を修正してください)。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
269	その他	ICTが発展するとスマートフォンが出たときのように様変わりすると思います。	参考	頂いたご意見は、今後の取組の参考にさせていただきます。
270	その他	昨日、素案をもらいに図書館に行ったのですが、当然冊子をもらえると思っていたら、閲覧用のみで読んだら返してください。と、1部しか用意されていなかったことに愕然としました。本気で、市民の意見を聞こうとしているのでしょうか？	その他	素案本体の冊子は全体で90ページに及ぶものであり、冊子を皆様にお配りすることは想定しておりませんでした。素案本体をお渡しすることが出来ず、申し訳ございません。なお、以下のURLで公開しておりますので、そちらもご参照ください。 https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shogaigakushu/sonota/bokku/shimindoku-sho/nijikeikaku.html

No.	該当項目	頂いたご意見(概要)	対応状況	ご意見に対する考え方
271	その他	障害者の生涯学習については、制度が追いついておらず社会教育・生涯学習に関わる機関が役割を積極的に果たしていくことが必要だと思えます。現在視覚障害の方にとっての取り組みはあっても他の様々な障害や困難がある方にとっての取り組みはまだ少ないと感じます。	その他	頂いたご意見については、生涯学習の担当課として、施策を推進してまいります。
272	その他	地区センターに伝記がない。あってもマンガになっている。	その他	頂いたご意見は、担当部署にお伝えさせていただきます。
273	その他	この計画のテキスト版の画像には、説明があると思う。	その他	頂いたご意見を踏まえ、テキスト版で計画公表する際には、画像の説明記載を徹底していきます。